

## 令和6年度 課程博士学位論文題目一覧

## 神道学・宗教学専攻

氏 名	学位 (博士)	論文題目	指導教員	副査①	副査②	副査③
高 夢雨	神道学	古代東アジアから見た大嘗祭	笹生 衛	江川 式部	岡田 莊司	

## 文学専攻

氏 名	学位 (博士)	論文題目	指導教員	副査①	副査②	副査③
高倉 明樹子	文学	源氏物語詠歌表現論	竹内 正彦	野中 哲照	針本 正行	室城 秀之
中村 明裕	文学	荷田春満と日本語音調史の研究	諸星 美智直	三井 はるみ	久野 マリ子	上野 善道
藤原 慧悟	文学	中古語疑問文の研究	吉田 永弘	小田 勝	小柳 智一	
矢嶋 正幸	民俗学	関東地方における太々神楽の歴史民俗学的研究	小川 直之	大石 泰夫	神田 より子	
丁 文静	文学	現代日本語における格助詞性複合辞に関する研究	諸星 美智直	菊地 康人	小田 勝	
上出 大河	文学	植民地期台湾における日本語の研究	諸星 美智直	菊地 康人	伊藤 孝行	

## 史学専攻

氏 名	学位 (博士)	論文題目	指導教員	副査①	副査②	副査③
村上 瑞木	歴史学	近世近代移行期の社会変容と水戸藩奥向女性	吉岡 孝	岩橋 清美	箱石 大	
荒川 隆史	歴史学	縄文時代晩期における集落形成とクリ利用—新潟県青田遺跡を中心として—	谷口 康浩	青木 敬	設楽 博己	石川 日出志
小国 七慧	歴史学	文学館機能論—県立文学館の事業分析を中心に—	内川 隆志	山本 哲也	池田 榮史	

## 令和6年度 修士学位論文題目一覧

## 神道学・宗教学専攻

氏 名	学位 (修士)	論 文 題 目	主 査	副 査
篠原 咲陽	神道学	古代の玉製品「タマ」への信仰―「記紀」における玉製品と考古資料との比較検討から―	笹生 衛	加瀬 直弥
青木 里紗	神道学	『喚起泉達録』にみる越中国における神祇信仰の実態	加瀬 直弥	遠藤 潤
大島 彩花	神道学	宣教使・教導職の神道思想とその活動―堀秀成を中心に―	松本 久史	遠藤 潤
佐藤 教通	神道学	D.C.ホルトムの神道起源研究と発達史観―戦前期を中心に―	遠藤 潤	松本 久史
益子 竜ノ介	神道学	水戸藩における神道思想の展開について―徳川光圀の藩政期を中心として―	西岡 和彦	松本 久史
中島 裕	宗教学	初宮参りの現状に関する研究	黒崎 浩行	遠藤 潤
武田 茉緒	宗教学	中世の神社景観と神観―春日社における神観と図像表現を中心に―	笹生 衛	加瀬 直弥
SU ZIYU	宗教学	インターネット時代における寺院の社会関係資本 阿南市におけるライブ配信を利用する平等寺の事例から	黒崎 浩行	遠藤 潤
西松 里紗	宗教学	神社界における少子化と後継者に対する関心を考える―『神社新報』の分析と各実態調査に基づいて―	遠藤 潤	黒崎 浩行
仲澤 功貴	宗教学	水木しげる作品に見られる自然と人	黒崎 浩行	遠藤 潤
篠崎 和	神道学	『古事記』における刀剣の一考察―古代刀剣の編年研究の視点から―	笹生 衛	加瀬 直弥
出口 和奏	宗教学	AI・ロボットに対する日本人の価値観	黒崎 浩行	遠藤 潤

## 文学専攻

氏 名	学位 (修士)	論 文 題 目	主 査	副 査
菊池 莉奈	文学	落窪物語論―形見の機能を中心として―	竹内 正彦	野中 哲照
野澤 早希	文学	義孝集論―その成立と表現―	竹内 正彦	野中 哲照
河田 莉央奈	文学	源氏物語贈答歌論―拒否する女君を中心として―	竹内 正彦	野中 哲照
武田 結詩	文学	源氏物語儀礼表現論	竹内 正彦	野中 哲照
松永 早知	文学	『平家物語』八坂系第二類本の研究	野中 哲照	岩崎 雅彦
佐藤 友迪	文学	古代日本語における時間・速度を表す形容詞の研究	吉田 永弘	小田 勝
富田 綾美	文学	道教灯儀考―台湾台南地域を例として―	浅野 春二	石本 道明
古野 敬一	文学	ネットロアの新展開―「八尺様」を中心にした動画サイトの定量分析―	伊藤 龍平	飯倉 義之
山元 未希	民俗学	女性集団の民俗学的研究―龍ヶ崎観音を中心に―	服部 比呂美	飯倉 義之
川津 寧々	民俗学	見世物小屋の研究	大石 泰夫	飯倉 義之
平井 優香	民俗学	「藤娘」の表象伝承	服部 比呂美	伊藤 龍平
田村 竜弥	民俗学	群馬県における語りと教育の関係性	伊藤 龍平	飯倉 義之

氏 名	学位 (修士)	論 文 題 目	主 査	副 査
ELALFY S A L M A K H A L E D ABDELAZIZ TAHA	文学	日本語教育とビジネス場面で使用される言語の ギャップ：エジプト人学習者を対象とした研究	諸星 美智直	菊地 康人
三谷 昌士	文学	高等学校国語科における和歌学習指導の変遷と展望 —学習指導要領の概観と教科書調査から—	高山 実佐	齋藤 智哉
清野 宏大	文学	国語科教育におけるマンガ教材の価値	高山 実佐	高橋 大助

## 史学専攻

氏 名	学位 (修士)	論 文 題 目	主 査	副 査
丹野 ひかり	歴史学	仙台藩風土記御用書出の成立過程と代数百姓の分析	吉田 敏弘	川名 禎
小出 晟生	歴史学	中世後期越前西部の森林資源と流通	吉田 敏弘	川名 禎
林 慶篤	歴史学	古代天皇の遺詔とその効力	佐藤 長門	神谷 正昌
神村 友大	歴史学	日本古代における議の史的展開	佐藤 長門	神谷 正昌
松本 佐和子	歴史学	平安時代の天皇と仏教儀礼	佐藤 長門	神谷 正昌
今関 太一	歴史学	室町幕府と織田信長の軍事行動	矢部 健太郎	金子 拓
金子 智紀	歴史学	上杉景勝の権力形成と家臣団	矢部 健太郎	金子 拓
茅根 快	歴史学	慶長期における豊臣家の存続	矢部 健太郎	吉岡 孝
山田 貫介	歴史学	戦国末期における北部九州の政治情勢	矢部 健太郎	金子 拓
窪田 絢乃	歴史学	鳥取藩政確立期における藩主権力の展開過程	吉岡 孝	岩橋 清美
草山 菜摘	歴史学	近世中後期西相模における「若者」の成熟と統制	岩橋 清美	佐藤 孝之
柴田 政男	歴史学	近代東京における皮革関連産業・油脂産業の移転・ 集積の過程	吉田 敏弘	林 和生
福田 和也	歴史学	明治・大正期の群馬県における学校建設問題	樋口 秀実	手塚 雄太
大塚 彩奈	歴史学	教育玩具としてのかるたの歴史的展開	多和田 真理子	樋口 秀実
鈴木 吏緒	歴史学	「革新華族」の思想と行動	樋口 秀実	手塚 雄太
森高 恵史	歴史学	斎藤実総督期の朝鮮総督府一守屋栄夫を中心に—	樋口 秀実	手塚 雄太
彌島 眞帆	歴史学	ハワイ日系人社会における日本文化継承 —日米開戦前の日本語学校にみる教育活動—	多和田 真理子	樋口 秀実
藤本 大智	歴史学	海軍兵学校における「訓育」の様相	多和田 真理子	樋口 秀実
東 颯太郎	歴史学	古代信濃国における集落の変化とその背景	青木 敬	笹生 衛
谷 和奏	歴史学	古墳構築前における祭儀に関する考古学的研究	青木 敬	寺前 直人
松岡 徹	歴史学	古代郡衙・城柵遺跡の考古学的研究 —建物遺構の「変化」を起点として—	青木 敬	小田 裕樹
神澤 郁美	歴史学	国家形成期から律令期における紡織の空間的把握と 変遷	青木 敬	茂木 雅博
松坂 響空	歴史学	古墳時代後・終末期における金工品生産の復元的研 究	青木 敬	古谷 毅

氏 名	学位 (修士)	論 文 題 目	主 査	副 査
小山 海斗	歴史学	上野地域における古墳時代～古代の馬匹生産	青木 敬	右島 和夫
今野 美怜	歴史学	九谷庄三と明治期の九谷焼	藤澤 紫	小池 寿子
今井 里咲	歴史学	『高畠華宵と20世紀初頭の出版界』	藤澤 紫	小池 寿子
福本 直起	歴史学	イメージの生命力	小池 寿子	岡本 源太
屋部 雅喜	歴史学	催しの展示空間に関する博物館学的研究 —近世から近代へ—	内川 隆志	山本 哲也
茅根 喜久	歴史学	博物館における有形民俗資料のハンズオン展示	内川 隆志	山本 哲也
萩原 秀匡	歴史学	三重県における高等学校等の郷土クラブと人文系資料 展示施設に関する考察	内川 隆志	山本 哲也
高良 未来	歴史学	博物館における戦争展示の研究	内川 隆志	池田 榮史